



看護局いきいき通信



編集委員：松本 酒井 愛須
発行責任者：田中

令和2年5月発行(年3回発行：春号)

新緑のかおりの季節となりました。皆さまお変わりなくお過ごしでしょうか。今年度も1年間に3回のペースで発行していく予定です。引き続き看護局の動向を伝えていきますので、どうぞよろしくお願いいたします♡

新人ナースの声 ♪♪

師長さんにお話を伺いました



この度4B病棟へ配属となり、ドキドキワクワクが入り乱れ、新人の時のような感覚で働いています。どれだけ経験を重ねても環境が変わるといことは刺激になります。その変化をストレスととるか、刺激ととるかは自分次第であり、刺激と思うことで成長できるのではないかと思います。

看護師長となって8年目になります。師長になってチームで協力して仕事することの楽しさ、成長を見届ける事のうれしさなど師長であってこそ感じさせてもらえることが沢山ありました。思えばみんなに支えてもらいながら過ごしてきたように思えます。今後は経験を生かして看護の伝承のようなことを行っていきたいと思ひます。

4B病棟は内科病棟として急性期の患者の対応を行っており、多くの知識やスキル、観察力と判断力が求められます。看護師としてのスキルを磨き、人としての成長を支援できるよう努力しつつ、4B病棟ワゴンチームとして頑張っていきたいと思ひます。

4B 看護師長

大和高田市立病院に入職して約1週間が経ちました。社会人という自覚と毎日の生活リズムに少しずつ慣れてきました。毎日の研修では、基礎看護技術や医療安全、化学療法、摂食・嚥下・栄養などの講義や演習を通して、学生の頃とは違い自分が実施して行くことの責任の重さを実感しながら学ぶことができました。同期とも、日々の講義の中で打ち解けることができ、楽しく過ごすことができています。もう少しで研修が終わり、病棟業務が始まるので、緊張と不安でいっぱいですが、知識と技術を学び成長できるように頑張っていきたいと思ひます。

2B病棟 看護師



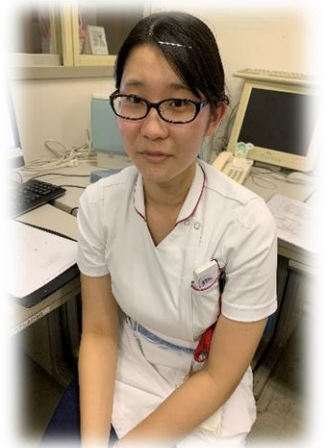
卒後1年目ナースの学び

看護師となり、入職して1年が経ちました。この1年間は様々な経験をし、学びの多い1年であったと感じています。

入職当初は、業務を覚えることに必死で、先輩の後ろをついていくことしかできませんでした。しかしプリセプターをはじめ、病棟の先輩方から熱意のある指導をしていただいて、一人で行える業務が徐々に増えました。

これからも疾患・病態・看護について学びを深め、アセスメント能力を伸ばしケアにつなげていきたいです。

5A 看護師



厚生部主催親睦会開催



令和2年2月16日に今年度第4回目の厚生親睦会が開催されました。約30名の方が参加し、大変盛り上がりました！！



防災訓練



2月に行われた防災訓練。もしもの時に備え皆さん真剣に取り組んでおられました。

